教育情報誌
まなびの風

第　3　号
平成17年（2005年）
12月20日
船橋市総合教育センター
〒273-0863
船橋市東町834番地
TEL 047-422-7730
FAX 047-424-9516

http://www.gec.funabashi.ed.jp/

平成17年度 第26回船橋市 技術・家庭科作品展 市長賞受賞作品

- 期　　間：11月19日(土)～11月25日(金)
- 場　　所：総合教育センター・市庁舎
- 出品総数：450点

作品展の様子

『スツール』
中学校技術分野
湊中学校　1年
上田　佳奈さん

『エプロン』
中学校家庭分野
海神中学校　2年
峯川　裕貴さん

『エプロン』
小学校家庭科
八栄小学校　6年
漆川　亜美さん

教育委員が交代しました

砂田清子委員が平成17年９月30日で任期満了となり、10月１日付けで中原美恵（よしえ）委員が就任しました。

中原美恵委員

教育の仕事は、つまずいたり揺らいだりしながら成長していく子どもたちを、見守り応援し続ける息の長い仕事です。

学ぶ主体である子どもにとっても、共に育つ親にとっても、温かいサポートを実感できる教育環境作りを目指したいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

千葉工業大学教授、臨床心理士、スクールカウンセラー

砂田清子委員

教育の主役は子どもたち。教え導くことは、その心に「希望」という灯りをともし、その灯りを自らの力で育て、生涯失うことのない力を獲得させること。

そのために何ができるか。何をすべきか。まっすぐに取り組んだ２期８年が終わりました。数々のお力添えをくださった方々、そして任期中に出会えた沢山の小学生、中学生の皆さん。お会いできて幸せでした。真心をもって感謝申し上げます。

管　理　部

松本泰彦　管理部長

管理部は、総務課、財務課、施設課の３課で構成されています。今号では、その中の施設課の業務についてお知らせします。

施設課は、現在主に学校施設の改修計画・修繕・校地内樹木等の保全及び病虫害の防除などを行っています。小学校担当の「施設第一係」と中学校担当の「施設第二係」及び「庶務係」の16名で、「子どもたちのために」を合い言葉に日々業務に励んでいます。

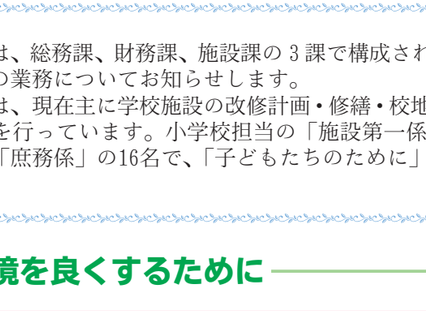
子どもたちの学習環境を良くするために　施　設　課

船橋市の小・中学校では校舎の老朽化が進み、学校からはトイレ・外壁・屋上防水など多くの修繕依頼が寄せられています。施設課では、まず現場を見に行き、修繕箇所の状況を確認します。

児童生徒の安全を第一に考え、①現地調査→②設計→③入札→④発注→⑤修繕完了検査等の手順を経た後に、その支払い事務を庶務係が行っています。

飯山満中学校
体育館から運動場へのスロープの設置

前原中学校
Ｕ字溝のふたを再利用して、ぬかるんでいた部室前を整備



特別教室等の、地域への開放も進んできています

古和釜中・芝山中の外壁工事は、卒業式までに完了予定です

効果的・効率的な予算執行をお願いします

校舎の耐震診断も計画的に進めています

中学校職員室への空調設備の設置は大変好評です

子どもたちのために

現場にすぐへ

坪井中学校　消火栓の弁の交換

七林小学校　体育館裏
樹木剪定（せんてい）

このページについての問い合わせは　施設課 ☎047-436-2821 へ

教師の力は子どもの生きるアクセル

子どもたちにとって学校が楽しい、と感じる最大の要因は、「授業がわかる」ことです。総合教育センターでは魅力のある授業を実践するために、教師を対象に「指導法改善研修講座」を開いています。今回は、社会科の内容を紹介します。

わかる授業をめざして（社会科）

指導課指導主事　池田　義光

❶授業をふりかえる

最初の５分間ビデオ検討会

(1)検討会のすすめ方

①授業者が５分のねらいを説明→②授業ビデオを５分見る→③参加者の感想→④最初から見直す。誰でも気付いた箇所で「ストップ」をかけてコメントする、を繰り返す。

(2)検討で出されることの例

①開始に無駄はないか②開始で子どもを引きつけたか③発問は子どもの心をとらえたか④発問の言葉は適切だったか⑤子ども一人一人に目を配ったか⑥子どもの答えに無用な復唱をしていないか

(3) ４つの効果

①ビデオを観ると気付くことが多い。人数が多いとさらに気付く。②授業を観る目が向上する。③５分でも大切にしようという気持ちになる。④頻繁に検討会ができる。

❷教材開発と指導法改善の例

(1)魅力ある教材の開発（大久保徹教諭）

水産業に対する児童の追究意欲を高めるために、銚子や和歌山まで教材研究に行きました。最初にマグロを実物大資料で見せることで、児童は学習に引きこまれました。

(2)コの字型で授業改善（稲本佳子教諭）

机をコの字型にすると、子ども同士の発言がつながるようになり、学び合う意識が育ちます。

(3)千葉県サンバ（芳澤比奈子教諭）

子どもたちが作った　千葉サンバ

1番（県のまわり） まわりに利根川・江戸川・東京湾、外国に行くには　成田空港　海をとおる　アクアライン、みんなが休憩できる　海ほたる

2番（山・土地の様子） あたまざざざ　のこぎり山、県で一番　あたご山　南　房総丘陵、北　下総台地、東　九十九里平野ー

3番（海・川・沼） さあ太平洋で　とろういわし　さば　いっぱい　印旛沼　昔は洪水だった、染谷源右衛門のおかげで　水害へったー

4番～8番は省略

千葉県の学習のまとめとして、「千葉県のキーワードを盛りこんだ歌」をつくりました。

❸自主的な勉強会

自主的な勉強会では自分が提案ができたり、聞きたいことにすぐに応えてもらえます。私も**「船橋市社会科教材開発セミナー」**という自主的な勉強会に参加しています。この会は、船橋市の小・中学校教員を中心に現在77名が加入し、月１回、土曜日に集まって勉強しています。

このページについての問い合わせは　総合教育センター ☎047-422-7730 へ

―伸ばそう若い力―

先輩教師Ａと新任教師Ｂとの対話

「何が足りないのでしょうか？」

ケース１

Ａ：最近あまり元気が無いようだけど？

Ｂ：実は学級の子どもたちの言動が荒っぽくて、こども同士の人間関係も悪くなっています。私からも心が離れているのか、何を言っても響かないし、明らかに授業もやりにくくなっているんです。

Ａ：原因はいろいろと考えられると思うけれど、自分はどう思う？

Ｂ：子どもたちは何か物足りなさを感じているようなのですが、それが何かは自分でも分かりません。

Ａ：君は教師として、必要な力は何だと思う？

Ｂ：教科指導の力、保護者・子どもたちの声に耳を傾け実行する力だと思います。

Ａ：それだけでは、十分ではないと思うよ。私の経験では、子どもたちから信頼される教師は、４つの力が備わっていなければならないと思う。

１つめが、教科指導の専門性、つまり、授業が面白く、勉強する意欲のわく授業ができる教師。

２つめが、環境整備や時間に対して意識が働く教師。

３つめが、意外性を持った、人間的に魅力のある教師。

４つめが、厳しさと優しさのめりはりと、ユーモアを備えた教師

Ｂ：私には何が足りないのでしょうか。

Ａ：君のクラスの様子を見ていて感じたことを言うと、君は時間にルーズなところが見受けられる。学級の時間が長かったり、 遅刻をしてきたり、家庭訪問でも計画通りに回らなかったり、これらは、信頼を失う原因になるよ。

それに、学級の環境に目を向けると、整っているとは言えないね。棚の整理や机の整頓、掲示物のはがれ等、細かいことだけど、その積み重ねが子どもの心を乱れさせるんだ。

Ｂ：そう言えば、最近掃除もさぼる傾向が目立っています。

Ａ：その原因は、普段の環境整備に無頓着で、汚い環境の中で学習させている事によるものだよ。清掃時間の態度はその結果といえるね。心のつながりを感じない今、取り組みやすいところから始める事が必要だね。環境の整備、元気な挨拶、時間のけじめを自分からしっかりやっていくことが大切だね。

Ｂ：分かりました。基本的なことをもう一度見直して、明日から実践していきます。

シリーズ

ふるさと・学校

学校には独自の風景があり、それは子どもたちの記憶の中にいつまでも刻まれているものです。このコーナーでは、各学校の心に残るスポットを写真で紹介していきます。

法典小学校

ビオトープ

校門から校舎へ

さつまいも畑

三山小学校

いちょう並木

中　庭

いちょう並木全景

今日もどこかで

「ふなばしに響け　みんなのサウンド」と題し、12月３日、浜町のビビットスクエアイベント広場で「夢スマイル2005 ！ふなばしライブ」（公民館南部ブロック合同事業）が行われました。地元で音楽活動をしている20代の若者から、60代の方まで、６組のグループが得意の歌や演奏を披露してくれました。普段路上で歌っている若者のエネルギーあふれる歌声には、会場に集まった多くの聴衆から盛大な拍手が送られていました。こんなイベントが将来、船橋全体に広まっていくことを期待しています。

中央公民館　主査　塙（はなわ）　和博

表紙カット　芝山西小学校長　津田　昇